

平成29年度 特別研究推進費実績報告書

平成30年5月1日

北九州市立大学長 様

(所属・職名) 基盤教育センター 准教授

(氏名) 坂本 毅啓

平成29年度に交付を受けた特別研究推進費に係る研究実績について、次のとおり報告します。

研究課題名	北九州地域における社会的包摂を志向した コミュニティワーク実践に関する実証的研究						
実施内容・ 研究成果の 要旨 (概要書を 別途添付)	<p>本研究は、政令指定都市の中で最も高齢化が進んだ北九州市の、その中でもさらに高齢化が進んだ大規模団地である徳力団地（UR都市機構、小倉南区）において、地域住民の福祉ニーズを踏まえたコミュニティワーク実践を展開することによって、どのような効果があるのかを実証的に研究することを目的としたものであった。特に、バルネラビリティ（vulnerability、脆弱性）を抱えた高齢者、障害者、子どもといった存在は、社会的に排除されやすい状況にある。社会的包摂を志向したコミュニティワーク実践（インクルーシブな地域の再生と創造）に取り組むことを通して、その成果についてアンケートやヒアリングなどから分析を行った。そして北九州地域における同様の問題へ取り組む、コミュニティワーク実践モデルの構築を目指した。</p> <p>研究成果としては、論文1、ショートレポート1、著書（分担執筆）1、研究会等での発表4であった。特に2つの発表については、北九州市内における認知症支援・介護予防センター主催の研修会で発表をしており、北九州市内における地域貢献にも寄与することができた。</p>						
事項	使用内訳（単位：千円）						
	合計	備品費	消耗品費	図書費	報酬	その他	旅費交通費
交付決定額	700		180		100		420
支出金額	545		108				437
執行残額	155		72		100		-17
共同研究者	所属・職名		氏名		役割分担等		
	地域戦略研究所 准教授		深谷 裕		カフェ活動支援、評価分析		
	基盤教育センター 専任講師		寺田 千栄子		子どもの居場所づくり支援、評価分析		
	地域共生教育センター 特任教員		村江 史年		防災支援活動実践、評価分析		
	地域共生教育センター 特任教員		大木 えりか		コミュニティワーク実践、評価分析		
	地域創生学群地域福祉コース4年		宮島 優奈		コミュニティワーク実践（戸別訪問活動リーダー）、研究発表		
	// 2年		入江 珠希		コミュニティワーク実践（子ども居場所づくりリーダー）、研究発表		
	// 2年		清水 祐里		コミュニティワーク実践（子ども居場所づくり）、研究発表		
	// 2年		下夷 華音		//		
	// 1年		系長 朋絵		コミュニティワーク実践（子ども居場所づくり）、研究発表		
// 1年		徳地 里奈		//			